※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。 (一財) 全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年10月1日 派遣決定番号 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目) 地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。 記 1. 申請団体情報 1-1. 申請団体 代表者名 須坂市 団体名 三木 正夫 総務部政策推進課 担当者部署 連絡先電話番号 026-248-9017 担当者役職 連絡先E-mail 担当者氏名 住所 382-8511 長野県須坂市大字須坂1528番地の1 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力) 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望 支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。 アドバイザー 遠藤 守 大変よい 評価 画一的ではなく常に当市の実情に沿った提案を頂いている。 上記評価の理 各種団体や産官学等の連携についても広い人脈を活用され、調整まで行って頂いている。 由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に) 特になし アドバイザー への要望事項 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績 派遣日 開始時刻 終了時刻 内休憩時間(分) 活動時間(分) 3-1. 活動 2019年9月27日 13時00分 15時30分 150 3-2.会場名 須坂市役所 最寄駅 須坂駅 長野県須坂市須坂1528-1 派遣場所 所在地 最寄駅からの交通手段 徒歩 4.報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可 ○掲載可 掲載許可 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果 5-1. 支援を受けた対象者 属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 人数 職員、企業 5 人 5-2.支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 • 専門知識、最新情報や動向を踏まえた上でのICT・オープンデータ利活用に課題を感じている 事業の課題・問題点 • 地域の団体等との密接な連携が不足している (具体的にご記入下さい) • 事業化にあたっての推進力が不足している 公園内の樹木を市民や観光客へ知ってもらい、公園の魅力向上を図る 支援により目指す成果 ・樹木管理においてはICTにて効率化を図ると共に持続可能な運用方法・体制を整備する (具体的にご記入下さい) ・公園内の樹木看板にQRコードやNFCタグを利用し、詳細な樹木情報がスマフォ等で表示できるようにする。看板上の情報はオープンデータとして公開する。 アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい) ・ 公園内に独自の基準点を設け、正確な位置情報にて樹木を管理する。 ・須坂市内の学生と基準点設定作業や看板作成を協同し、自然や郷土愛学習の一助を 担うと共にICTやオープンデータについて知ってもらう。 具体的な提案により事業の方向性を決定することができたため、実施に向けて検討を進める。 支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい) 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 具体的な成果物 特になし 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果 アンケートの内容と分析結果 についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事業の途中段階の為、未実施。 5-3. 今後の計画 最も当てはまるものリストより選択下さい ④予算以外で、今後取組む事項がある 目指す成果の達成

事業の最終的な目指す姿

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



